講 義 名 称	日本語表現学	担当教員名	井上　新甫
科　目　群	社会科学（SOC）		
科目区分等	キャリア	単　　位	2
対象学年次	１年・春学期	ナンバリング	SOC163

授業のキーワード	日本語の美しさ　書く習慣と自己表現
授業の概要	授業は、礼で始まり礼で終わります。学問は心身で会得してこそ役立ちます。礼節を重んずるのはその始め。今や国語能力の低下が著しく、日本人としての思考力、判断力、気概や誇りや勇気の有無に影響します。
期待される学習成果（目標）	言葉は心の声。美しい人格は美しい言葉から生まれます。知識の学問ではなく、すぐに役立つ活きた学問と教養を身につけることができます。実社会ですぐに役立ちます。

授業展開

回	テーマ	内　容
1	日本国と日本語	日本語は美しい。我が国は「言霊（ことだま）」の幸（さきわ）う国です。その美しさを知ります。
2	言葉とは何か	日本は言霊の幸（さきわ）う国
3	表現学とは実学あるのみ①	手紙を実際に書いてみます① 添削して返却します。
4	表現学とは実学あるのみ②	手紙を実際に書いてみます② 添削して返却します。
5	表現学とは実学あるのみ③	手紙を実際に書いてみます③ 添削して返却します。
6	文章の基本形を学ぶ①	新聞記事は文章の基本。その文章構成を習います。 添削して返却します。
7	文章の基本形を学ぶ②	新聞記事を実際に書いてみます。 添削して返却します。
8	文章の基本形を学ぶ③	新聞記事を実際に書いてみます。 添削して返却します。
9	文章の基本形を学ぶ④	新聞記事を実際に書いてみます。 添削して返却します。
10	文章の基本形を学ぶ⑤	新聞記事を実際に書いてみます。 添削して返却します。
11	感性・情操を養う①	新聞コラムを読み考えます。
12	感性・情操を養う②	新聞コラムを読み考え、感想を書きます。
13	古典と人生①	孝は徳の本なり。感想文。
14	古典と人生②	孝は徳の本なり。感想文。
15	古典と人生③	謙虚はあらゆる善の基。傲りはあらゆる悪の始め。

定　期　試　験	記述式
授業時間外学習	参考文献等を積極的に読み進めることが望ましい。
評　価　方　法	定期試験100％。ただし、授業中の手紙や記事の出来栄えは考慮します。授業中の積極的な発言もプラスして評価。マイナス評価はしません。
使用する教科書（必ず購入してください）	毎回、レジメを配布する。すべて現実に即した内容のため変化します。既成のマニュアル本は使いません。
参　考　文　献	できるだけ多くの本を読みます。